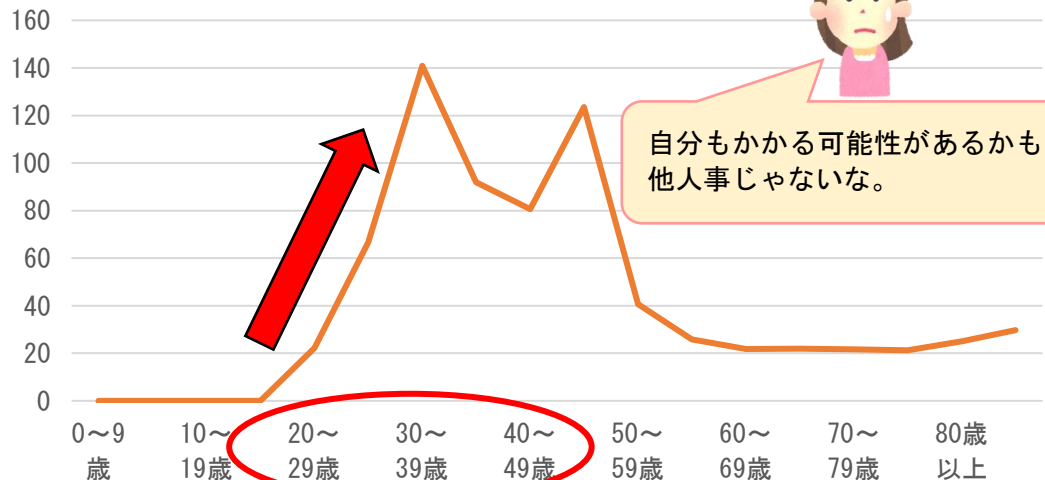


しきゅうけい

子宮頸がんは20～40歳代に多いがんです

子宮頸がんの年代別罹患(りかん)率(人口10万人対)

※罹患(りかん)とは、その病気にかかること。



出典:独)国立がん研究センターがん対策センターによる2016年のがん罹患データ(上皮内がんを含む)

子宮頸がんは、HPV(ヒトパピローマウイルス)というウイルス感染が原因で起こります。HPVの主な感染経路は性交渉と考えられており、80%の女性が生涯のうち、一度は感染するありふれたウイルスです。健康に不安がなく「自分だけは大丈夫」と思っている、誰でもがんにかかるリスクは持っています。

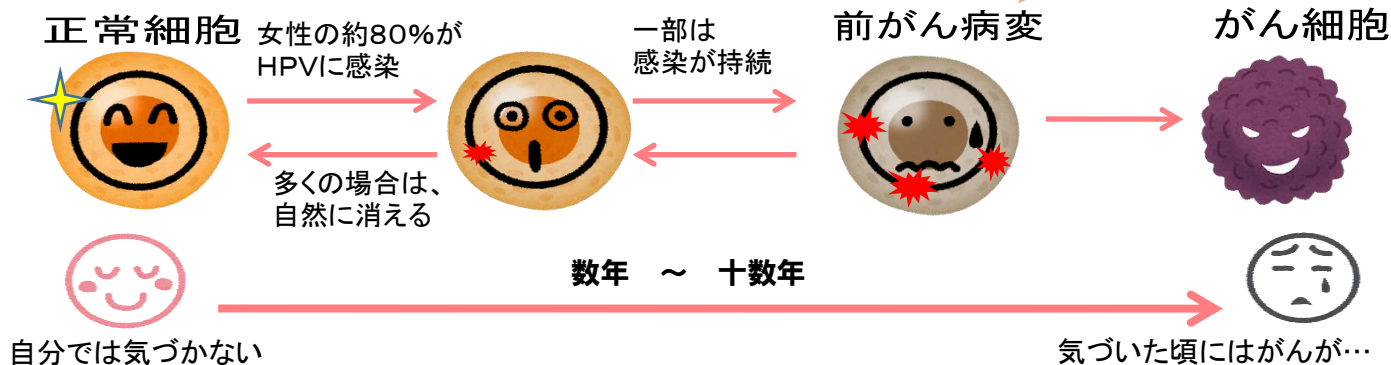
ほとんどは免疫の働きで自然に治りますが、感染が続くと子宮頸がんが発生することがあります。

がん検診を受けることで、がんの一手手前(前がん病変)で発見でき、早期治療すれば、子宮を摘出せずに済むことも多いようです。この段階に治療することができれば、将来、妊娠や出産することも可能です。

子宮頸がんになるまでの流れ

多くの場合が自然に消えるなら、検診を受けなくてもいいのでは？

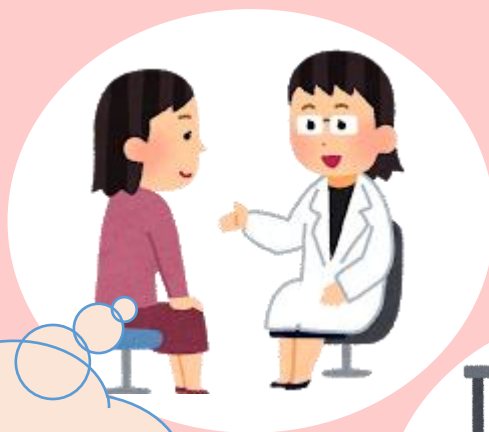
いいえ、そうではありません。
早期はほとんど症状がありません。早期に見つけるためには20歳から定期的に受診することが大切なんです。



がん検診ってどんなことをするの？

我が国の女性のがんの中で、子宮頸がんに罹患する人(かかる人)は比較的多く、20歳代後半からかかる人が増えています。
子宮頸がん検診は、「死亡率、罹患率を減少させることが科学的に証明された」有効な検診です。すべての検診には、「デメリット」もあります。
すべてのがんが見つかるわけではありませんし、がんでなくても要精密検査と判定される場合もあります。
しかし、低確率で起こるデメリットよりも、がんを早期発見できるメリットが大きいことが証明されています。

※参考情報：「国立がん研究センター」ホームページ



①問診で月経の様子(初経の年齢や月経周期、最終月経など)や妊娠・出産の有無を確認します。その後、内診台の上で膣内や子宮頸部(子宮の入り口)の状況を見ます。



②子宮頸部(子宮の入り口)を、軽く擦って細胞を取り、異常な細胞がないかを顕微鏡で調べます。

検診そのものは15分程度で終わります。
ほんの少し出血することもあります、痛みはほとんどありません。不安がある場合は、医療機関に相談してみてください。

子宮頸がんは、早期に発見すれば90%が治癒します。

あなたはどこで受けますか？

【有効期間】 令和 7 年5月1日 ~ 令和 8 年2月28日

予約する

右記リストから選び、直接電話でご予約ください。

※月経(生理)を避けて受診してください。

※月経(生理)以外の出血や生理不順等が疑われる場合は、検診ではなく、すぐに婦人科を受診してください。また、現在婦人科を受診し、経過観察中の方は、主治医に相談してください。



受診する

【持参するもの】

・子宮頸がん検診受診券

※紛失時再発行できます。健康福祉課までご連絡ください

・マイナ保険証 または 資格確認書

・検診費用：800円(別途検査費用が必要な場合があります。)



結果を確認する

「精密検査不要」の場合は、今後も2年に1度定期的に検診を受けてください。もし「精密検査が必要」と判断されたら？ ⇒ **必ず精密検査を受けてください**

受診可能な曜日や時間帯などの詳細は、
各医療機関に直接お問い合わせください。

医療機関名	電話番号
天津医院	0738(22)5351
日高マタニティクリニック	0738(24)1103
ひだか病院	0738(22)1111
くすばやし医院	0737(32)2336
しまクリニック	0737(52)7881
榎本産婦人科	0739(22)0019
レディースクリニックばんどう	0739(25)0929
紀南病院	0739(22)5000
独)国立病院機構 南和歌山医療センター	0739(26)7050

もっと詳しいことが知りたい方は、



国立がん研究センター がん情報サービス「子宮頸がん」のページへ！

URL : https://ganjoho.jp/public/cancer/cervix_uteri/index.html